

あとがぎにかえて

多数の皆様から投稿を頂き有難うございました。

皆様の山への思いは強く、山に対する憧れ、畏怖、夢・・・等それぞれに、感じるころは異なりますが、自然への畏敬、急登の逃げ出したい苦しさ、風雪に耐え貫く高山植物の生命力、危険との対峙・克服等に触れて、己の弱さを認識し、改めて山へ、自然へ強く思い描く・・・が皆様の投稿文集から感じとることができます。

これから登山を志すハイカーにとって、貴重なアドバイスを頂き有難うございます。

山は決して恐ろしくも危険でもありません。それは我々の登山に対する知識、それに対するトレーニング、地図・気象データ等の読み・予測等、高度が高くなる程、それらへの対応力が必要になり、それらに備えて山と向き合い、厳しいときは無理をせず勇気ある撤退の決断をすれば、決して恐ろしいものではないはずです。

自分のレベルに合った山から入り、無理をせず、一步一步、経験を積みながら自分のレベルを上げて、より高度な山への挑戦が楽しみとなります。

今後も初心者、初級、中級、健脚の皆様に合わせて山行を計画していきますが、自分のレベルに合った、また一步進んだレベルの山に挑戦して頂ければと思います。

今回、投稿を頂いた皆様には、貴重な経験談を語っていただき、お礼を申しあげると同時に、これからも後続を目指すクマさん会の方々に、皆様の様々な経験を通して、アドバイスを頂ければ幸甚です。

有難うございました、改めてお礼申し上げます

これからも、よろしくお願ひ申し上げます。

2016年5月14日

熊本 研一郎